

● 広報

おくび



2012

7

NO.693



すこやか
小国っ子
シリーズ③⑥

～ 放課後も楽しい活動に夢中 ～

今年は、6月6日から始まった小国小学校の放課後こども教室「めっちゃ」。この日は、地域のかたがたに教わりながら、「自分の似顔絵づくり」に挑戦。参加した子どもたちは、目を輝かせながら一生懸命取り組んでいました。

交流、連携、協働のまちづくり

広がる多様な人々との交流

本町においては、人口減少、少子高齢化の進行により、地域活動、集落行事等の取り組みが困難となる傾向が見受けられます。一方、大学等の教育機関や町外のかたがたが、本町を研究や活動のフィールドとして、地域のかたがたと交流を深めながら一緒に活動し、地域に刺激を与え、さらなる活性化につなげようとする取り組みが広がっています。今月は、本町における大学生のこうした活動を紹介しながら、交流、連携、協働の視点で、その大切さや効果などを考えます。

町を取り巻く環境

本町には、飯豊連峰、朝日連峰の雄大な山並み、そしてその麓にはブナの原生林が広がり、厳しくも豊かな自然環境のなかで、守り伝えられてきた独特の生活文化が息づいています。

一方で、人口減少、少子高齢化の進行は、世代構成のアンバランスを生じ、地域活動等の取り組みに影響を及ぼしてきています。

このような環境の下、町では、平成22年度からNPO法人地球緑化センターが展開している緑のふるさと協力隊や、総務省の地域おこし協力隊制度を活用して、新たな集落活性化の取り組みを進めています。また、大学のゼミ合宿や地域づくり実習等の受け

入れも行っているほか、昨年度からは、大学生を対象として、地域づくり活動等を体験する「小国町インターンシップ事業」を展開し、本町の自然や地域文化の魅力を体感できる機会をつくってきています。

こうした取り組みのほかに、本町を舞台に、町外の多様な人々や、大学等の教育機関が地域とのかかわりを深めながら、活動している例がみられます。

マタギ文化を研究している東北芸術工科大学では、町内において、集落に住むかたがたが、自然とどのようなかわりを持って暮らしているのかを、学生たちが観察と実体験を通して学ぶ「フィールドワーク演習」を展開しています。このなかで、学生たちは、





五味沢地区で、地元猟友会と一緒に地域文化を体験する東北芸術工科大学の学生。



玉川がっこう倶楽部主催の「山菜まつり」には、Fホームの学生たちが物販などに協力。



小玉川や五味沢地区を対象として、熊まつりの準備作業や、地元猟友会とともにウサギ狩りを体験するなど、本町独特のマタギ文化を研究素材として活用しています。

研究の成果は、報告書としてまとめられているほか、写真展なども開催されており、全国各地に本町の情報発信が行われています。

また、近年の取り組みでは、本町の伝承文化へのかかわりというだけでなく、地域のかたがたと一緒に、様々な集落の地域活動に参加する例も見られます。

新潟大学ダブルホームの活動

新潟大学ではダブルホーム制に取り組んでいます。これは、学生たちが入学して所属する学部・学科を「第一のホーム」とするのに対して、学部の枠を越えて集まる場所を「第二のホーム」と呼び、これら2つのホームに学生が所属する仕組みで、地域との交流等を通して、学生の人間力

を高めようとする取り組みです。

この「第二のホーム」には、16のホームがあり、そのうち2つのホームが町内をフィールドとして活動しています。

Jホームは平成21年度から樽口地区で、Fホームは平成22年度から玉川地区で活動しています。

学生たちは、年間を通じて、地域を訪れ、集落における共同作業や、年中行事への参加など、さまざまな活動を行っています。

樽口地区で活動しているJホームの学生は、ワラビ園の管理作業への協力を中心に、町指定文化財にも指定されている樽口穴堰の保全活動のほか、地域の年中行事にも参加しています。また、玉川地区で活動しているFホームの学生は、萱野峠の敷石掘り起こし事業への参加や、旧玉川小中学校の利活用を行っている「玉川がっこう倶楽部」と連携し、同倶楽部が主催する「山菜祭り」への協力を行っています。

本年度、樽口地区で活動している新潟大学農学部2年笹川弘明さんにお話を伺いました。

ダブルホーム活動を通じて

「昨年、樽口集落で、ワラビ園の山焼きや山道の下刈り、サイズ焼きなどの活動に参加してきました。これまでに体験したことのない活動ばかりですが、ワラビ園発祥の地ともいえる樽口集落は、初夏には多くの人々が訪れにぎわい、とても魅力的な地域だと思います。地域のかたがたが温かく接してくれるため、



Jホームの学生たちは、開園前の準備作業や、開園当日の受付作業にも参加。

とても親しみやすいですし、私たちも交流を重ねていくうちに積極性や会話力が身についてきていると感じます。これから活動を継続し、学生の若い力を生かして集落の活性化につながればと考えています。同時に、山や山菜とのかかわりの深い生活様式を体験して、私たちも人間的に成長していきたいです。」

学生たちを受け入れている樽口集落総代の渡邊正義さんは、次のように話しています。

若者の視点を活かして さらなる活性化を

「ダブルホームの活動を受け入れて今年で4年目になりますが、地域には若い人が少ないので、学生の皆さんが来ると、お年寄りは大変喜んでくれます。集落の活動に活気が出ています。学生たちは積極的に共同作業などに参加してくれるので、とても助かっていますし、新潟大学のイベント（新大祭）では、小国町のPRもしてくれています。



樽口集落 総代
渡邊正義さん

す。学生の皆さんには、樽口地域での活動を通じて、地域の自然や農村の暮らしを体感し、将来につながる何かをつかんではほしいと思います。また、こうした取り組みは、町の新たな情報発信につながりますし、私たちも、さらなる地域の活性化に結び付けていきたいと考えています。」

地域の魅力が 学生たちを育てる

「ダブルホームの活動において、自分たちの地域の課題を意識し、それを解決しようとする気持ちと行動力を持つ地域が、学生との交流を一



新潟大学 農学部教授
箕口秀夫氏

層深めていると感じます。学生たちは、様々な交流を通して、地域の文化や知恵を学びます。また、世代が異なる人々と一緒に活動することによって、学生たちのコミュニケーション能力の向上や、自ら課題を見出そうとする能力の向上につながっています。今後も、このダブルホームの活動が、地域のかたがたにとって自分たちの地域の魅力を再発見するきっかけとなり、さらには、それが学生の成長とともに地域の具体的な活動に発展するようお手伝いしていきたいと考えています。」

全国から集まった 大学院生がワークショップ

東京農工大学アグロイノベーション シン高度人材養成セン



小国町森林組合の木質チップ工場を視察する大学院生。

ターによるインターンシップ「アグロイノベーション戦略研究ワークショップin山形」が、6月21日から23日までの期間、町内各所で行われました。同センターでは、全国の各地域を対象にインターンシップ事業を行ってきいていますが、本町で行われている宇宙大豆・雑穀プロジェクトの取り組みに関心を持ち、研究対象として適しているとの考えから、この度、小国町で開催することになったものです。このワークショップには、国内大学の農学系のポストドクター（博士課程修了の研究



アスモでは、研修内容の発表と意見交換が行われた。

者）9人が参加しました。参加者は、2つの班に分かれて、町内視察、農業者や商工団体等との意見交換を踏まえ、それぞれで課題を整理し、最終日には、まちづくりへの提言として、その成果を発表しました。発表会では、小国の米、山菜、イワナや雑穀などの一体的なPRや、ターゲットを絞った効果的な情報発信、小国に自生する植物などの新たな活用などについて、提言を行いました。会場からは、「とても刺激になった。こうした機会

が、地域の活性化につながることを期待したい。」との声が聞かれました。

小国の魅力に共感する人々を 協働人口として位置付け まちづくりを推進

地域と大学とが連携した活動の展開は、地域にとっても、学生にとっても、新しい交流機会になっています。また、地域においては、学生とともに、地域行事や共同作業、地域文化の継承活動を行うことが刺激となり、活気を取り戻し、地域づくり活動のさらなる発展に結びつくと考えられます。さらに、学生たちが、学んだ成果を様々な機会で見表することにより、小国町のさらなる情報発信にもつながっていきます。

また、大学院生のワークショップは、OHZUP（川崎吉巳代表）が、科学教育を推進している㈱リバネス（東京都）と連携し展開している宇宙大豆・雑穀プロジェクトの取り組みが、ひとつのきつ

かけとなり、新たな交流に結び付いてきている一例です。

豊かな自然や、本町に息づく伝承文化、生活技術は、大学等の研究素材として、多方面で取り上げられているほか、ここに暮らす人々の「温かさ」や「地域づくりへの熱意や知恵」などが、若者や外部のかたがたとの交流機会をさらに深めていますし、これが様々な場面での連携や協働の素材にもつながっています。今回紹介した大学生等の事例にとどまらず、町内各地で展開されている多様な人々と町民との交流機会は、地域づくり、まちづくりへの参加の大きな一歩となります。町では、観光客や交流人口を増やしていくだけでなく、本町をフィールドに活動する大学等教育機関や企業など、小国の魅力に共感し、地域づくりに参加する人々を「協働人口」として位置付け、その一層の拡大を図り、多様な主体が交流、連携、協働を進め、その力を結集してまちづくりを進めていきます。

小国町議会 6月定例会

平成24年第5回小国町議会定例会が、6月8日から12日まで開会されました。一般会計補正予算など11議案が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に 1億3640万円を追加

平成24年度一般会計に1億3640万円を追加し、補正後の同会計予算総額は、69億3690万円となりました。

- ・山形県消費者行政活性化補助金を活用し、食の安全・安心に関する啓発事業として、食育シンポジウムを開催することとしました。
- ・山形県において、汲み取り式又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えに対する設置費用の一部を助成する制度を創設した

ことから、本町においても同制度を導入することとし、所要経費を追加しました。

- ・新規就農者に対し交付される青年就農給付金、離農農家等が集落の中核となる農業者に農地を提供した場合に交付される農地利用集積協力金について所要額を追加しました。

- ・観光交流施設における雪害、風害等の改修経費を追加することとしたほか、横根スキー場で使用している圧雪車を更新することとしました。

- ・本年度から一般住宅の耐震診断に対する助成を行うこととしていますが、更なる対策に取り組むため、診断後に実施される耐震改修費に対する助成も行うこととし、所要額を追加しました。
- ・屋内運動場整備については、懇談会等の意見、要望を踏

まえ、フットサル、テニス等の競技用スペースの拡充に加え、新たにウォーキング等軽運動が可能となる空間を設けることとしました。このため、延床面積を拡大するほか、併せて建物の安全性をさらに高めるため、隣接の横川側の擁壁を増強することとし、これらに要する建設工事を追加しました。

ロータリ除雪車を更新取得

本年度の冬季除雪をより効果的に行うため、平成8年度に購入したロータリ除雪車1台を更新取得することとしました。

小国町固定資産 評価審査委員を選任

任期満了に伴い、次のかたがたが、町固定資産評価審査委員に選任されました。

再任

仁科幸子氏（松崎）

志田藤夫氏（伊佐領）

新任

渡部孝弘氏（小国小坂町）

つる工芸の会 観光物産功労者表彰受賞

小国町つる工芸の会（高橋初太郎会長）が、5月28日、山形県観光物産事業功労者表彰を受賞しました。

つる工芸の会は、昭和58年から「つる細工講習会」を継続的に開催し、町を代表する伝統工芸である「つる細工」の技術伝承に取り組んできました。また、講習会の開催は、町内外から多くの参加者を呼び込み、地域交流の促進にも大きく寄与されました。こうした功績が認められ、今回の受賞となりました。



7月25日(水)は小国町長選挙の投票日です。

町政を託す人を選ぶ大切な選挙です。忘れずに投票してください。

○告示日 7月20日(金)
○投票日 7月25日(水)

■投票できるかた

投票日当日で満20歳以上のかた(平成4年7月26日までに生まれたかた)で、平成24年4月19日以前から小国町に住所を有するかた

■期日前に投票できます

仕事やレジャー等で、投票日当日に投票できないかたは、投票日前でも「期日前投票」ができます。印鑑などは不要ですので、入場券を忘れずに持参して投票してください。

【役場】

○期間 7月21日(土)から

○時間 7月24日(火)まで
午前8時30分から
午後8時まで

○場所 2階ラウンジ

【健康管理センター】

○期間 7月23日(月)
○時間 午前9時から
午後4時まで

○場所 森のホール

■郵便による不在者投票・不在者投票の代理記載

身体障害者手帳や介護保険の要介護認定を受けているかたで、一定の要件に該当するかたは、「郵便による不在者投票」や「郵便による不在者投票の代理記載制度」の利用ができます。

郵便による投票をされる際は、事前に郵便等投票証明書は、受付を受ける必要がありますので、早めに手続きを行ってください。

■指定施設での不在者投票

都道府県の選挙管理委員会に指定された病院、老人ホーム等の施設に入院又は入所されている方は、その施設で申し出によって不在者投票ができます。

町内では、次の施設が指定されています。

- ・町立病院
- ・介護老人保健施設温身の郷
- ・特別養護老人ホーム
- ・さいわい荘

お早めに各施設にお問合せください。

■投票時間

投票時間は、午前7時から午後8時までです。

ただし、次の14カ所の投票所は、午後7時までですので、注意してください。

- ・第5投票所 宮の森会館
- ・第6投票所 大滝公民館

- ・第7投票所

松岡農事集会所

- ・第8投票所 伊佐領小学校

- ・第9投票所 沖庭小学校

- ・第10投票所

今市活性化センター

- ・第11投票所 あさひ保育園

- ・第12投票所 北部小学校

- ・第13投票所

白い森交流センターりふれ

- ・第14投票所 玉川高齢者

コミュニティセンター

- ・第15投票所

足中克雪管理センター

- ・第16投票所 小玉川小学校

- ・第17投票所

水源の郷交流館

- ・第18投票所 白沼小学校

■開票は午後9時から

開票は、投票日当日の午後9時から、町民総合体育館で行います。参観に来られるかたは、開票所内の秩序維持にご協力ください。

※詳しいことは、選挙管理委員会(☎6212438・2112)にお問い合わせください。

ださい。

小国小学校アクセス道路工事に伴う

全面通行止めのお知らせ

町では、新小国小学校建設に合わせて、通学路となるアクセス道路の整備を本年度から2力年で実施します。

本年度はおぐに開発総合センターから、交差点までの80mの区間を改良舗装し歩道も整備します。

工事区間（図1参照）は

全面通行止めとなりますので、総合センター及び町民体育館方面に向かう場合は、おぐに保育園前を通行してください。なお、現地誘導等に従い、徐行のうえご通行願います。ご不便をおかけしますが、ご協力お願いします。

■規制期間

平成24年8月4日まで

■問合先

地域整備課建設技術室（☎62-2432）

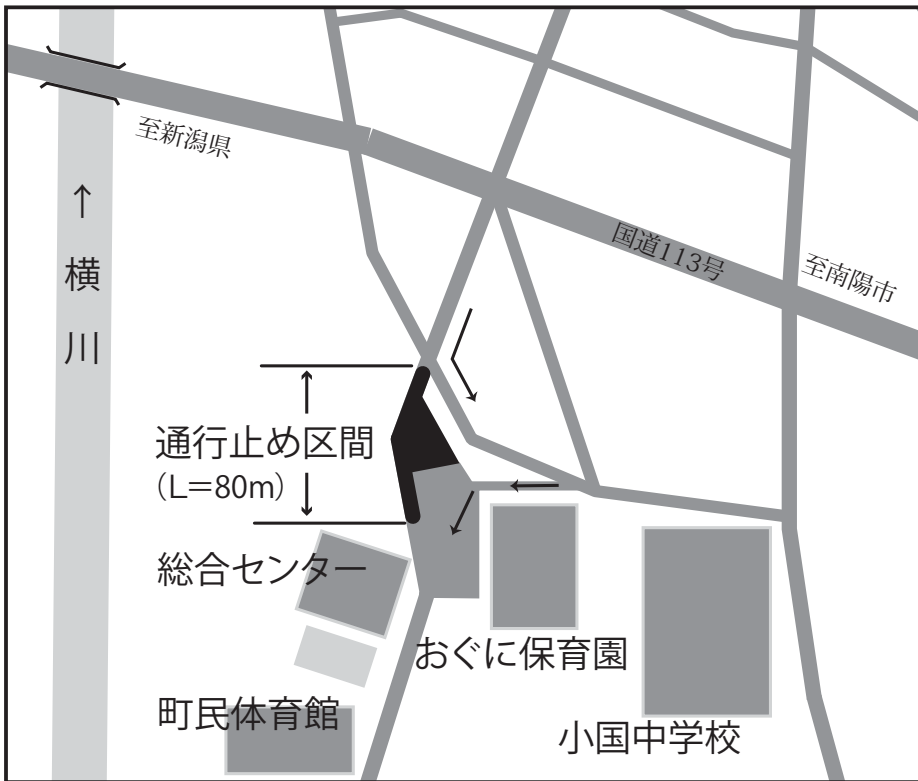
総合センター駐輪場について

総合センター駐輪場については、新小国小学校建設工事に伴い、撤去していますが、旧駐輪場周辺に仮設の駐輪場を設けますので、こちらをご利用ください。

■問合先

総合センター（☎62-2141）へ

■図1 通行経路図



みずさとの水源の郷交流広場 パークゴルフ場オープン



水源の郷交流広場パークゴルフ場が、6月23日からオープンし、町内外から利用者が訪れています。

同パークゴルフ場は、面積が約2・2ヘクタールで、18ホールを設置しています。

利用料は、大人500円、中学生以下は250円で、300円で道具一式の貸し出しも行っています。営業時間は午前8時から午後5時です。詳しいことは、管理を委託している東部地区振興協議会（☎090-4822-8545）へお問い合わせください。



交流深めた3週間

～小国高校短期留学受け入れ～

小国高校は、5月29日から6月16日までの期間、米国からの短期留学生の受け入れを行いました。

短期留学で訪れたのは、コロラド州デンバーのイースト高校に通っているジェームス・ヘリング君で、滞在期間中は、小国高校3年の植村裕斗君宅にホームステイをしながら、通学しました。

イースト高校は、本年3月、小国高校の生徒の短期留学を受け入れており、今回の受け入れは、イースト高校からの打診を受け、小国高校が独自に行ったものです。ジェームス君は、「小国は自然に囲まれた美しい町で、みんなが親しくしてくれました。学校の授業のほか茶道も体験しました。この経験を将来に生かしていきたいです。」と話してくれました。

シリーズ 協力隊通信② 「都会を離れて感じたこと」

栗本美紀



この町に来て、今年で3年目になりました。最近になって、豪雪で遅れていた農作業がようやく一段落しました。地域サロンや農作業補助など、協力隊活動の合間に見る景色は毎年変わらず美しいですし、都会とは違う空気の美味しさも変わりません。でも、「田舎は自然があつて空気がいいから健康的だ」と巷で言われていることに對し、「実際はそうでもないかも?」と思うときがあります。

私はタバコを吸いませんが、集会などでその煙を吸う機会が東京にいた頃よりも圧倒的に増えました。また、生活の足は自動車なので、意識せずに足を動かす機会が極端に減りました。無意識でしたが、結構な運動量だったのだと改めて思います。

小国の空気のおいしさは格

別。緑の匂いもとても濃いと思います。が、「空気のいい田舎での生活＝健康的な生活」とは一概に言えないのかもと感じました。

6月に旧玉川小中学校で開催した山菜祭りには、たくさんのお客さんに来ていただきました。今後も、玉川がっこう倶楽部の活動に加わり、様々なイベントにかかわりたいと考えています。

宇宙大豆・雑穀の苗を植えました ～宇宙大豆・雑穀播種式～



おぐに秘伝豆^{オーザツア} & 雑穀宇宙プロジェクト（OHZUP）による宇宙大豆・雑穀播種式が、6月23日、杉沢地内の展示ほ場で行われました。

当日は、OHZUPのメンバーや小国高校の生徒など約20人が参加。約180㎡の畑に、昨年、宇宙から帰還した大豆（秘伝豆）や、たかきび、もちきびなど雑穀の第2世代の苗を植え付けしました。

また、植え付け後には、宇宙教育プロジェクトに取り組んでいる(株)リバネス（東京都）からOHZUPに対し、「宇宙大豆プロジェクト研究許可証」が授与されました。

町内12カ所で奉仕活動 ～小国中学校全校ボランティア～

小国中学校全校ボランティアが、6月22日、町内各所で行われました。これは、奉仕活動を通して、他人を思いやる気持ちを育てようと、毎年行われているものです。

当日は、全校生徒が町内の保育園や福祉施設、公共施設など12カ所で利用者とのふれあい活動や、施設の清掃作業などにあたりました。それぞれの施設で生徒たちは、一生懸命、奉仕活動に取り組んでいました。



町内外に特産品などをPR ～まちの駅アスモオープン～



5月18日、白い森ショッピングセンターアスモ内に、「まちの駅アスモ」が、オープンしました。

これは、(株)小国いきいき街づくり公社が、町の支援を受け設置したもので、特産品販売のほか、観光やイベントの情報発信も行っています。同公社では、広く町の魅力を発信していきながら、商店街の活性化を図ることとしています。

さいわい荘に運営資金を寄付 ～小国地区ふれ愛募金会贈呈式～



第13回小国地区ふれ愛募金会（会長・小野精一・小国町長）の贈呈式が、6月19日、健康管理センターで開催され、特別養護老人ホームさいわい荘（川崎博道施設長）に、運営資金として6万円が贈られました。

同募金会では、東北労働金庫の預金者から利息の一部を寄付してもらい、それを福祉団体等に贈っています。川崎施設長は、「みなさんからの善意を、利用者のために活用していきたい。」と話してくれました。

グラウンドゴルフで心地よい汗 ～^{そよかせ}薫風杯りふれ親善グラウンドゴルフ大会～

^{そよかせ}薫風杯りふれ親善グラウンドゴルフ大会が、6月4日、白い森交流センターりふれで行われました。これは、山形、宮城、福島の3県のグラウンドゴルフ協会等で組織した実行委員会が主催したもので、今回で3回目の開催となりました。

当日は、町内外から約280人が参加。会場では、転がる球に一喜一憂しながら、和気あいあいとプレーする姿が見られました。



笑顔キラリ

Smile.15



木村 勇貴さん

DATA

- きむら ゆうき
- 年齢/18歳
- 住まい/古田
- 趣味/ドライブ、野球

Kimura
Yuuki

この春、小国高校を卒業し、日本重化学工業(株)小国事業所に勤務しています。

4月に入社して以来、各部署で研修を重ねてきていますが、最近は、金属クロムの粉を固め製品化していく業務を覚えているところです。分からないことは、積極的に先輩に聞きながら、一日でも早く習得できるよう努力しています。

生まれ育った小国町で、仕事はもちろんのこと、スポーツや地域活動などにも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

お知らせコーナー

ご案内

ブナの森アドベンチャー

荒川の清流に架かる3つの吊り橋、大石橋・白布橋・角橋を渡るアドベンチャートレッキングです。

■日時 7月7日(土)午前9時30分～午後4時30分

■場所 針生平、白布平、角橋小屋 ※白い森交流センターよりふれ駐車場集合

■対象 親子、一般のかた(定員15名)

■参加費 500円

■申込期限 7月4日(水)

■申込・問合先 NPO法人こ掘れ和ん話ん探検隊(☎050-7507-5955)

置賜農業高校飯豊分校校舎公開週間

置賜農業高校飯豊分校は、平成25年3月で閉校となり、4月から本校と統合になります。そこで、卒業生や町内外の皆さんに、思い出の校舎をじっくり見ていただけるよう、校舎公開週間を設定しました。

ぜひお気軽にご来校ください。

■日時 8月6日(月)～8月10日(金)午前10時～午後3時

■受付方法 当日、職員室にお立ち寄りください。

■問合先 置賜農業高校飯豊分校総務部(☎0238-72-2244)へ

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町団地》

3DK 2戸(1階・2階)

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《小坂町勤労者住宅》

2K 3戸(2階・3階)

▽家賃 33,000円

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 3戸(1階・3階)

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 7月10日(火)

■入居時期 7月下旬以降

■問合先 地域整備課建設管

理室へ

自衛官募集案内

《募集種目と応募資格》

▽「防衛大学校・防衛医科大学校・航空学生」高卒(見込含む) 21歳未満のかた▽「看護学生」高卒(見込含む) 24歳未満のかた▽「一般曹候補生・自衛官候補生」18歳以上27歳未満のかた▽「高等工科大学校生徒」中卒(見込含む) 17歳未満のかた

《採用説明会》

■日時 7月29日(日)、8月19日(日)いずれも午後1時～午後2時30分

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も人体に対して影響のない水準です～

■6月25日(月)の空間放射線量

測定場所	測定値(μSv/h)
北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.10
叶水小中学校 グラウンド	0.10
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.09
旧白沼小中学校 グラウンド	0.10

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 2戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 7月6日(金)

■入居時期 8月下旬

■問合先 県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所(☎0238-24-2332)へ

子育て支援センターから

■問合先 子育て支援センターへ

☆あそびの広場☆

■日時 7月3日、10日

(子育て講座・笹巻き作り)、17日、24日、31日、いずれも午前10時～11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日時 7月5日、12日、19日、26日、いずれも午前10時～11時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日時 7月26日(木)

午後1時～午後3時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から15カ月のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 7月14日(土)午前9時30分～午後1時30分

■場所 健康の森「よこね」

■内容 自然散策

■申込期限 7月12日(木)

7月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3歳児健診

- ・期 日 7月13日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成20年11月～平成21年1月生まれ

■4カ月児健診

- ・期 日 7月27日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成24年3月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 7月27日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成23年7月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は、6月26日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2012.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●7月26日(木) 水道料

●7月31日(火) 固定資産税(2期)、国民健康保険税・後期高齢者保険料(1期)、介護保険料、下水道料・簡易下水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
(有) 小 国 技 研	ボーリング洗浄及び作業管理補助	3人	8:00～17:00
小 国 食 糧 (株)	生鮮食品仕入・店頭販売	1人	8:30～18:30
(株) 横 川 建 設	配送運転手、重車両オペレーター、現場管理、重機オペレーター見習い	8人	8:00～17:00
合資会社山佐 佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
社 会 福 祉 法 人 小 国 福 祉 会	介護員	1人	7:30～16:30、9:15～18:15 10:30～19:30、15:30～9:30
	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30、10:30～19:30 9:15～18:15
	訪問介護員	1人	8:30～17:15
	看護師	1人	8:30～17:30
医 療 法 人 社 団 緑 愛 会 満 天 の 家	【臨】介護職(交代制)	1人	7:00～16:00、9:00～18:00 22:00～7:00
	ケアマネージャー	1人	8:30～17:30
	看護師	1人	8:30～17:30の間の5時間以上
小 国 開 発 (株)	現場管理	1人	8:00～17:00
(株)コメリ 新潟地区本部	総合職(リージョナル社員/新潟地区)	6人	9:00～18:00、10:00～19:00 12:30～21:30
伊 藤 建 築 伊 藤 一 郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
(株) キ ュ ア ド リ ー ム	介護職員【急募】	2人	6:00～15:00、10:00～19:00 19:00～7:00
大 和 建 設 運 輸 (株)	土木施工管理技士、大型トラック運転手、重機運転手	6人	8:00～17:00
斉 藤 建 設 (株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(株) 高 橋 工 務 店	普通作業員	4人	8:00～17:00
(株) 金 十 商 店	一般事務	1人	9:30～15:00
	レジ業務・生鮮作業業務【急募】	2人	9:00～15:00 16:00～19:30
ファミリーマート 小国町店	コンビニ店員	7人	8:00～14:00、16:00～20:00 20:00～0:00、0:00～8:00

町民プールがオープンします

- 期 間 7月14日(土)~8月26日(日)
- 時 間 9:00~11:30、13:00~16:30
- 利用料 無料
- 問合せ 総合センターへ

国民健康保険高齢受給者証 更新のお知らせ

現在、70歳以上の国民健康保険加入者に交付している「国民健康保険高齢受給者証」の有効期限は、平成24年7月31日(火)までとなっています。新しい高齢受給者証は、7月末日までに世帯主あてに郵送します。

古い高齢受給者証については、町民税務課に回収箱を設置しますので、8月1日以降に返却してください。

- 問合せ 町民税務課国保医療担当へ

介護者交流会

日ごろの介護の不安や悩みを、同じ環境にある介護者同士で話してみませんか。

- 日 時 7月19日(木)
午後1時30分~午後3時
- 場 所 健康管理センター
- 対象者 要介護1~5のかたを在宅で介護している家族
- 内 容 認知症の症状と関わり方について
- 申込・問合せ 健康福祉課へ

相 談

行政相談

- 日 時 7月7日(土)
10:00~12:00

- 場 所 総合センター

■対応者

行政相談委員 齋藤恒助氏

■申込・問合せ

町民税務課町民生活担当へ

年金相談

- 日 時 7月18日(水)
10:30~14:00

- 場 所 役場町民相談室

- 対応者 米沢年金事務所職員

- 申込み 事前に申込みが必要です。

■申込・問合せ

町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 7月25日(水)
10:00~12:00

- 場 所 総合センター

- 対応者 町人権擁護委員

- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談会

- 日 時 7月28日(土)
10:00~15:00

- 場 所 役場雇用相談室

- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏

- 申込み 事前に申込みが必要です。

■申込・問合せ

町民税務課町民生活担当へ

総合センター図書室から

・・・休館日・・・ 毎週月曜日・祝日

●新着図書

- ◇ヒア・カムズ・ザ・サン 有川 浩
- ◇舟を編む 三浦しをん
- ◇ナミヤ雑貨店の奇蹟 東野 圭吾
- ◇新月譚 貫井 徳郎
- ◇建築家の使命

本間利雄+本間利雄の本をつくる会

- ◇おいで、一緒に行こう 森 絵都
- ◇くちびるに歌を 中田 永一
- ◇じゃがいもポテトくん 長谷川義史
- ◇青少年読書感想文全国コンクール課題図書
- ◇YBC読書感想文「本の森たんけん」指定図書



●小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
 ●行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●会計室 ☎62-2406
 ●農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431
 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448

平成24年度猟銃等講習会

- 日時 7月26日(木) 9:00～
- 会場 総合センター
- 対象 猟銃・空気銃所持者
- 申込期限 7月20日(金)
- その他 顔写真1枚、山形県証紙3,000円、印鑑が必要です。
- 申込・問合先 小国警察署(☎62-0110)へ

狩猟免許更新の適正検査及び講習会

- 日時 7月20日(金) 12:30～17:00
- 会場 総合センター
- 対象 県内に住所を有し、有効期限が平成24年9月14日(金)の狩猟免許を所持するかた
- 問合先 置賜総合支庁環境課(☎0238-26-6035)

狩猟免許試験

- 期日 8月24日(金)
- 会場 村山総合支庁
- 受験資格 県内に住所を有し、平成24年度において狩猟免許を受けようとするかたで、8月24日において20歳以上のかた。
- 受験手続 申請書に必要書類を添えて、山形県環境エネルギー部みどり自然課に提出してください。※詳しくはお問い合わせください。
- 申込期間 7月23日(月)～8月10日(金)
- 問合先 山形県環境エネルギー部みどり自然課(☎023-630-2208)へ

狩猟免許(初心者)講習会

- 日時及び場所
8月1日(木) 9:00～16:30
庄内総合支庁
8月5日(日) 9:00～16:30
山形ビッグウイング
- 申込方法 受講を希望する日の5日前まで、山形県猟友会または小国町猟友会に、受講料(4,000円)を添えて申し込んでください。
- 問合先 一般社団法人山形県猟友会(☎023-624-0382)へ

狩猟免許(わな猟)取得費用の助成について

町では、有害鳥獣の有害捕獲業務の推進を図るため、狩猟免許(わな猟)の取得費用の助成を行います。

- 助成対象費用
受験手数料などの狩猟免許(わな猟)の取得にかかる費用
- 対象者
小国町猟友会会員または同会に入会し有害捕獲業務に取り組む予定のかた
- 受付期間
7月2日(月)から8月20日(月)まで
- その他
詳細はお問い合わせください。
- 問合先 産業振興課農林振興室へ

「家族団らん、笑顔で節電」 山形方式省エネ節電県民運動実施中!

本格的な夏を迎えるにあたり、熱中症など健康には十分に気をつけながら、無理のない範囲で節電・省エネにご協力をお願いします。

- 実施時期
6月～9月(強化期間7月～9月)
- 節電特別強化期間
7月23日～27日／8月10日～20日
- 「節電」取り組みメニュー一覧
 - ・エアコンの温度設定は28℃、またはいつもより2℃上げましょう。
 - ・冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変えましょう。
 - ・長時間使用しない電化製品のプラグはコンセントから抜きましょう。
 - ・電気使用量がピークとなる14時から15時は、なるべく電気の使用を控えましょう。(ピークカット・ピークシフト)
 - ・家族が一部屋に集まって過ごす時間を増やしましょう。
- 問合先 山形県環境エネルギー部環境企画課(☎023-630-2335)へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

北	竹田	依央	(一祐)	平未紀子
兵庫	館	渡部	桜花	(佳代子)
あけぼの	伊藤	優月	(奈美恵)	
小国町	石井	恒樹	(真悠一)	子洋
小国町	高橋	理緒	(政重)	希
岩井沢	高橋	陽菜	(謙雪)	治華
緑町	大津	晴真	(勝秀)	哉子

結婚おめでとうございます。

(町)	原	舟山	友浩
(栄町)	遠藤	久美	
(片貝)	佐藤	広基	
(米沢市)	須貝	美希	
(小国町)	鈴木	孝明	
(米沢市)	太田	絵美	
(小国町)	高見	義人	
(新潟県)	遠山	祥	

おくやみ申し上げます。

越中里	原	田	憲	三	(87)
叶水	渡	部	美恵子		(89)
沼沢	加	藤	とよ子		(88)
玉川	伊	藤	金雄		(90)
岩井沢	舟	山	チエノ		(91)
小国町	色	摩	マサ子		(96)
岩井沢	横	山	フミヨ		(87)
市野沢	寫	貫	一雄		(88)
栃倉	山	崎	功男		(85)
岩井沢	今	新	作		(78)
町原	大久保	良一			(57)
沼沢	井上	昭八			(79)

人口のうごき

人口	男	…	4,264人	(-15)
	女	…	4,497人	(-7)
	計	…	8,761人	(-22)
世帯数			3,234世帯	(-5)

平成24年5月31日現在

シリーズ 健康道場

その三 どこでもスクワット

主な筋肉の中でも、大きな筋肉と言われる「^{ふともも}太腿」。特に前部の方は、生涯歩くためにとても大切な筋肉です。この筋肉は、スクワットという運動を行うことで鍛えることができます。一日数回、テレビを見ながら、あるいは、台所に立ちながら行ってみましょう。無理のない回数から、毎日定期的に継続する事が大切です。又、重いものを持ち上げる時には太腿前部を上手に使い、腰に負担が掛からないようにしましょう。太腿が丈夫であれば歩く事はもちろん、農作業なども楽に行え、膝や腰も守ることができます。自分の活動範囲を広めるためにも太腿の筋肉を落とさないように継続して鍛えましょう。

Yui おすすめスクワットのポイント

どこでもスクワット



つま先より膝が出ないように。(膝を守るため)

- ・両方のつま先は真っ直ぐ前方を向き少し開く。
- ・つかまる物から少し離れる。
- ・足裏の内側の方で身体を支える。
- ・体重が太腿に掛かるのが確認できる程度に膝を曲げ、そのまま30秒程度止める。慣れたら少しずつ深く、長くしていきましょう。
- ・無理のない回数から始め、少しずつ増やすのがコツ。

つかまる物は、ぐらぐらせず安定したいすやテーブル、壁などにしましょう。

お問合せ先 …… **おぐにYui** ☎62-5808
スポーツクラブ

編集後記

「白い森おぐに湖体験」が7月29日(日)に行われます。黒沢峠のトレッキングや、水源の郷交流広場でのパークゴルフ体験、イチョウ広場周辺の力ヌー体験のほか、横川ダム施設の見学など、たくさんプログラムが予定されています。私は、昨年の同イベントで取材の傍ら、力ヌーに挑戦してみました。湖上のさわやかな風を感じながら見た岸辺の景色は、とても印象的でした。今年も、イベントの様子を取材しながら、白い森おぐに湖周辺の魅力を体感したいと思っています。みなさんも参加してみたいかがですか。

(加藤)